



# 妊婦健康診査のご案内

妊婦健康診査は、妊婦さんや赤ちゃんの健康状態を定期的にチェックするために行うものです。病気の有無を調べるだけでなく、医師や助産師などに妊娠・出産・育児に関する相談をして、妊婦さんが安心して妊娠期間中を過ごすために必要なものでもあります。

妊婦健康診査は、以下のスケジュールで受けることをおすすめしています。

- 妊娠初期から妊娠 23 週までは 4 週間に 1 回
- 妊娠 24 週から妊娠 35 週までは 2 週間に 1 回
- 妊娠 36 週から出産までは 1 週間に 1 回

妊娠期間中を心身ともに健康で過ごし、無事に出産を迎えられるように、ぜひ妊婦健康診査を活用してください。

## 東大病院での妊婦健診スケジュールについて

東大病院 産科での妊婦健診では妊娠 18 週-20 週（妊娠 4 か月の後半）の時期に妊婦さんの過去・現在の病気の状況、今回の妊娠・胎児の状態について医師が判断してそれぞれの妊婦さんの妊娠、分娩におけるリスクの総合評価を行うこととしています。これは妊婦さんと赤ちゃんのその後の周産期ケアについて適切な方向性を見つけ出してゆく上で大切なステップになります。そして、ハイリスクではないという場合にはより安心感を持って出産に臨んでいただけると考えています。

一方で、東大病院は総合周産期センターとしてリスクの高い妊婦さんにも対応を行う施設でもあります。そのため外部病院からの妊婦さんの突然の搬送対応や入院中の方の急変対応により、一時的に外来対応医師が少ない状態となり医師の妊婦健診ではお待たせしてしまうこともあります。そのため、低リスクの妊婦さんにとってのより満足度の高い妊婦健診を目指して、24 週以降の妊婦健診については下記のいずれかのコースを選択いただくことにしています。

### A. セミオープン対応 連携病院での妊婦健診

24 週以降 34 週までの約 5 回程度の妊婦健診を東大病院出身の医師による連携病院（前ページ内のセミオープン連携病院一覧参照）での妊婦健診を行うコースです。35-36 週以降分娩までは再度東大病院での妊婦健診となります。連携病院での妊婦健診期間中も診療時間外での急変があった場合は東大病院での対応を行います。メリットとして複数の病院から通いやすい病院を選択できること、診療にかかる時間（受診の事務手続きや待ち時間）が東大病院よりも概ね少ないことがあります。

## B. 助産外来と交互での東大病院での妊婦健診

24 週以降分娩まで東大病院で医師による妊婦健診と助産師外来（助産師による妊婦健診）の交互の妊婦健診を行うコースです。助産師外来では長めの受診枠で妊娠、分娩、育児についてなど幅広い内容について時間をとって相談ができます。超音波を用いた診察は医師の外来受診の際にのみ行います。メリットとして、分娩、産褥の対応をしている経験豊かな助産師と相談ができます。助産師外来の際には待ち時間が少ない受診となります。



## 外来のご案内

### ✿外来について

当科は初診の方も再診の方も、すべて予約制です。

外来予約枠は、月曜日から金曜日の午前 9：00～12：00/午後 13：00～16：00 となります。

### ✿初めて受診される方について

胎児心拍が確認された方は、紹介状を持って当科を受診していただけます。

予約センターで事前に予約のうえ、当日は手続きのために時間がかかりますので、予約時間の 30 分ほど前に 1 階の総合受付にいらしてください。

当科初診日までの妊婦健康診査は、前の病院やクリニックで必ず受けてください。

受診を希望される方は、下記に電話のうえ、必ずご予約ください。

東大病院予約センター 03-5800-8630（毎週 月～金 10：00～17：00）

### ✿診察について

妊婦健康診査では、東京都、埼玉県、神奈川県、千葉県（一部除く）の公費受診券が使えます。病状などにより、診療の順番を変更する場合があります。

また、緊急手術などに対応するために、お待たせすることもありますので、ご了承ください。

当科は担当医（受け持ち）制ではありません。

女性医師による診療は多く行われていますが、外来・入院を通して女性医師がすべて対応することは、お約束できません。

✿妊婦健康診査のスケジュール

	初 期			中 期			後 期		
月	2ヶ月	3ヶ月	4ヶ月	5ヶ月	6ヶ月	7ヶ月	8ヶ月	9ヶ月	10ヶ月
週	4～7週	8～11週	12～15週	16～19週	20～23週	24～27週	28～31週	32～35週	36～40週
受診	初診 4週間毎			2週間毎			1週間毎		
保 健 指 導	初期指導			中期前指導 母親学級（第1～4回）			中期後指導 両親学級（30～36週） 後期指導		
健 診 ・ 検 査	<p style="text-align: center;">初期検査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>血液検査 不規則抗体、貧血、血糖、血液型 風疹抗体価、梅毒、B型・C型肝炎 甲状腺機能、ATLA（HTLV-1） HIV、サイトメガロ、トキソプラズマ</li> <li>血液凝固検査</li> <li>心電図</li> <li>癌検診（未検査の方）</li> </ul> <p style="text-align: center;">健診時毎回 約5千円～6千円</p>			<p style="text-align: center;">中期検査 超音波外来</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>血液検査 （貧血、血液生化学、血糖）</li> <li>クラミジア検査</li> </ul> <p style="text-align: center;">             中期検査 約1万～2万円</p>			<p style="text-align: center;">中期後検査 後期検査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>血液検査 （貧血、血糖）</li> <li>血液検査 血液型、不規則抗体 梅毒、B型・C型肝炎 貧血、HIV</li> <li>膣分泌物検査</li> <li>NST検査</li> </ul> <p style="text-align: center;">           中期後検査 約1万円～1万5千円            後期検査 約2万～2万5千円</p>		
<p>妊婦健康診査受診票 （助成券・受託券など）</p> <p><b>*当日忘れた場合は、割引できません のでご注意ください。</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>使用方法や枚数は各自治体によって異なります。使用時期が決まっている割引券もありますので、各自で確認してご使用下さい。（自己管理になります）</li> <li>妊婦健康診査受診票は、診察時に医師に提出してください。</li> <li>診察後は医師が記入した妊婦健康診査受診票を会計にお出し下さい。</li> <li>当院では、東京、埼玉、神奈川、千葉（一部除く）の券が使用できます。</li> </ul> <p style="text-align: right;">※ 記載された料金は平成28年1月時点でのおおまかな金額です。</p>								



## 産科関連専門外来

---

### ❁妊婦外来

妊婦健康診査を行います。

外来予約枠は、月～金曜日の午前 9：00～12：00/午後 13：00～16：00 となります。

### ❁超音波外来

妊娠 20 週前後に行い、胎児に異常がないかを詳しく調べます。

また、胎児だけでなく、胎盤などに異常がないかもスクリーニングします。

妊婦外来とは別の予約が必要です。公費受診券が利用できます。

外来予約枠は、月曜日・水曜日・金曜日の午後 13：00～15：00 となります。

### ❁遺伝外来

高年妊娠の患者さん、遺伝病の家系の患者さんに対する遺伝相談や出生前診断を行います。

外来予約枠は、火曜日・木曜日の午後 13：00～15：00 となります。

### ❁不育症外来

流産を繰り返す患者さんの中に、免疫異常、血液凝固機能の異常を認めることがあります。

不育症外来ではこうした患者さんの診断や治療を行います。

外来予約枠は、水曜日の午後 13：00～15：00 となります。

なお、こちらの外来のお問い合わせは女性診療科にお願いいたします。

### ❁助産外来

助産師による妊婦健診のことです。

詳細は「助産外来・院内助産について」のページをご覧ください。

### ❁母乳外来

助産師が出産後の母乳に関するご相談をお受けします。

詳細は「母乳外来のご案内について」のページをご覧ください。

※専門外来の曜日および時間は、平成 28 年 1 月時点のものです。